



伊藤正信 議員

遊休農地の再利用を市はどう指導するのか

問

遊休農地の再利用について、市はどんな形で農家を指導するのか。

農業者戸別補償【1】関連記事6・11画】と同時に、農地を活用していく方向性を定めるべきではないか。

利用権設定により活用を図る

答 開発部長

戸別補償は自給率向上に主眼を置き、遊休農地の解消に努めるものである。

遊休農地の取り扱いには、農業経営基盤強化法による利用権設定（農地の貸し借り）により有効活用を図っていききたい。行政、JAとの連携を深め、より一層努力していききたい。

海南病院救急体制への市対応は

問

海南病院の救急医療について、心臓疾患の急患が救急車を呼んだが受け入れられず、他病院へ搬送された。市民の生命を守る立場として今後、行政としてどのような対応をするのか。

病院の一部改築を支援

答 市長

海南病院の整備計画に対し、市として支援する【2】と同時に、さまざまな意見交換をしている。

外来待ち時間解消、駐車場不足、救急患者を受け入

れてもらえないことへの改善を強く要望した。

病院側の回答は救急外来も満杯で、現状設備の中では受け入れ制限を理解してほしいという方向である。

（しかし）循環器系疾患や周産期の母子は（現在も）受け入れているとのことである。（今後）病院運営に対し、

市民の声を届けていきたい。

海南病院改築に伴い、愛西、蟹江、木曾岬、飛島の近隣市町村とともに15年間で約19億円の支援を行い、市はそのうち約8億円を負担する。

改築費は約14億円。29年度までに入院・診療棟の一部改築、救急医療体制の充実等が計画されている。

地域づくり補助金の増額を

問

地域づくり補助金【3】で、例えば（環境美化運動で）鉢や種を買った、5万円というのは非常に厳しい。

もつ少し補助できる仕組みを検討してはどうか。

各種地域団体が、環境美化、防犯活動など市の認めるコミュニティ活動に対し、申請に

今後の検討課題としたい

答 企画政策課長

確かに事業によって5万円を超えるものがあるが、今後の検討課題として話を聞く。



診療棟など一部改築が計画される海南病院